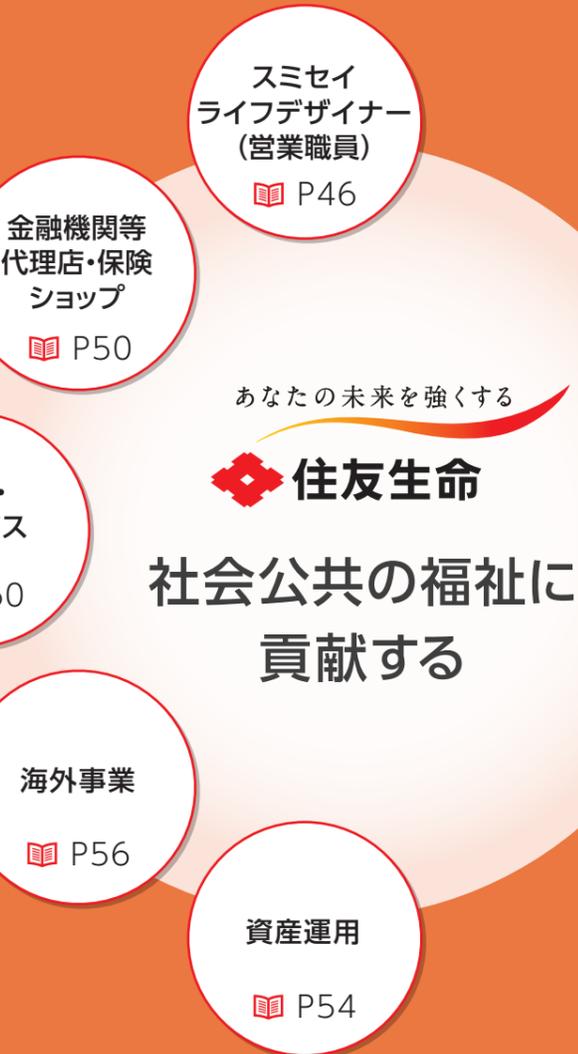


住友生命の価値創造プロセス

住友生命は、保険事業の健全な運営と発展を通じて、豊かで明るい健康長寿社会の実現に貢献します。社会公共の福祉に貢献するという存在意義のもと、誠実な業務遂行および社会・環境課題の解決への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、お客さまをはじめとした各ステークホルダーに信頼・支持され、持続的・安定的に成長する会社を目指します。

住友生命グループの事業概要



ステークホルダーへの価値提供

保険事業の健全な運営



社会・環境課題の解決への取り組み



成長し続ける会社づくり



ステークホルダーとの協働



一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイングに貢献

豊かで明るい健康長寿社会、持続可能な社会の実現へ

「スマセイ中期経営計画2022」による推進
P42

財務資本

連結総資産
42兆994億円
連結ソルベンシー・マージン比率
794.6%

格付の状況

スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付 A+	ムーディーズ(Moody's) 保険財務格付 A1
格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付 AA-	日本格付研究所(JCR) 保険金支払能力格付 AA-

人的資本

従業員数
45,336名(単体)
うち営業職員数
34,664名(単体)

社会・関係資本

お客さま数(保有契約件数)
約1,436万件
※住友生命+メディケア生命の合算で、業務提携先から提供を受けている商品を含む

お役に立った保険金・年金・給付金
483万件 1兆2,584億円
※2021年度の住友生命単体実績

経営環境

社会構造の変化

- 人口減少・少子高齢化
- 医療サービスの变化
- 消費者意識の多様化

DXの進展

- デジタルトランスフォーメーション
- パーソナルデータの利活用
- コミュニティのオンライン化

産業社会の変化

- 働き方の変化と生産性UP
- 職場や店舗の位置付け変化
- 異業種連携、異業種の参入
- キャッシュレスの浸透